



シュンデンタルタイムズ

5

2020

今月の特集

歯科医療従事者のコロナウイルス感染リスクの実際と取り組みについて

新型コロナウイルスが感染拡大傾向にあり、なかなか終息への道が見えない状況にあります。日々、テレビ・マスコミ・ネット等で様々な記事や情報が公開されており、皆さまもそれぞれに解釈されていることと思います。今回は歯科医院での感染リスクの実際と当院の感染対策について特集を組みました。

歯科医療従事者は危ないは本当？

図1はニューヨークタイムズに掲載された職業別の感染リスク表です。表右上の赤枠部分に、**歯科医師・歯科衛生士**が分類されており、感染リスクが非常に高い職種であると位置づけられています。

本当にそうなのでしょうか？

図2をご覧ください。

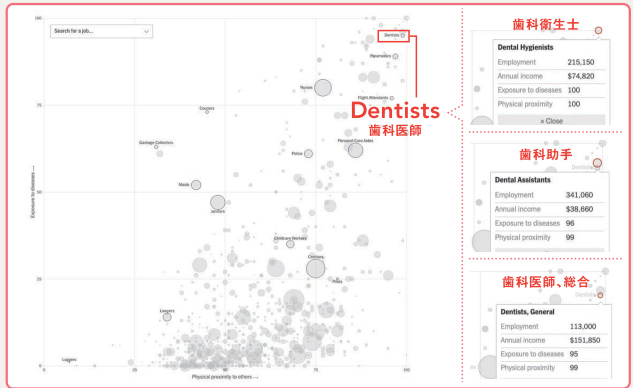
私たち歯科医療従事者の感染率は逆に低いということがおわかりいただけると思います。

私たちは今回の有事より以前から、感染対策の取り組みを行ってきております。最大限注意を払った感染対策の上に、今回のコロナによりさらに取り組みを追加し万全を期しているのが現状です。

リスクと実際は違うということです。

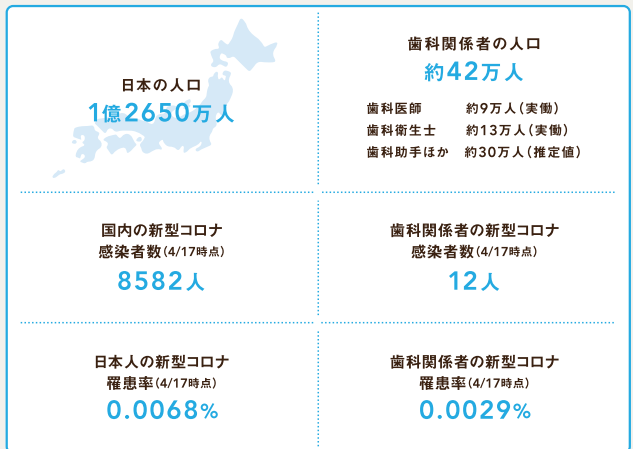
私たちは日々、**診療の前の感染対策・衛生管理**に目を向け実践しております。

図1



出典：ニューヨーク・タイムズ

図2



出典：株式会社ファンクション・ティ代表取締役・歯科医師 田尾耕太郎氏レポート

シュンデンタルクリニックの取り組み

3密にならないように治療

ウイルスが繁殖しない環境

- 当院は全個室での診療体制を実現
- 全室に空調換気機能を設備
- 空気清浄器の終日稼働で空間を管理



KAVO社ユニットの強力なパキュム(水を吸う掃除機)能力 = 汚染の飛沫を防ぐ



スプレー状態



国産ユニットにて吸引



KAVOユニットにて吸引

- 過酸化水素水による給水回路で衛生面を徹底
- ハンドピース(歯を削る機械)は患者さま毎に完全滅菌
- 切削バー(歯を削る刃物)も患者さま毎に完全滅菌
- 機械室は吸気と排気を別回路にし、混在を回避



皆で“考えて考えて考え抜いて創った”衛生管理システムです。

シュンデンタルクリニックでは、コロナウイルスに負けない感染対策を行っています。

だから、どうぞご安心ください。

私たち自身も意識を高く持ち、これからも皆さまと関わってまいります。

シュンデンタルクリニック

〒041-0802 北海道函館市石川町 461-38 TEL 0138-47-3737

<http://shundc.jp/>